

日本解剖学会シンポジウム

2017年3月28日(火)

9:00~11:00

A会場 [記念講堂]

S1 エイジング形態と先進医療の可能性について

座長：萩原 正敏 (京都大学)
森 望 (長崎大学)

1S1-1 α -Klotho変異マウスをモデルとした老化研究

○鍋島 陽一
先端医療振興財団先端医療センター

1S1-2 筋肉のエイジング形態の理解に向けたモデルマウスの検討

○武内 章英¹、細川 元靖^{1,2}、谷端 淳²、飯田 慶³、武田 伸一²、萩原 正敏¹
¹京都大・院医 形態形成、²国立精神・神経医療研セ 遺伝子疾患治療研究、³京都大・院医 医学研究支援セ

1S1-3 寿命・老化と環境応答の制御機構

○西田 栄介
京大・院生命科学研究所

1S1-4 視床下部ニューロンを介した老化と睡眠の中枢性制御機構

○佐藤 亜希子
長寿研・中枢性老化睡眠制御研究PT

9:00~11:00

B会場 [良順会館ボードインホール]

S2 多種多様な手法を駆使した細胞骨格研究の最前線

座長：小田 賢幸 (山梨大学)
丹羽 伸介 (東北大学)

1S2-1 C.elegansの分子遺伝学を用いた軸索輸送研究

○丹羽 伸介
東北大学 学際科学フロンティア研究所

1S2-2 光遺伝学ツールを使ってできること CDC42とRAC1の機能の違いについて

○中田 隆夫
東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 細胞生物学分野

1S2-3 X線および電子顕微鏡で捉える分子モーターキネシンの多彩な運動機構

○仁田 亮
理研CLST

1S2-4 繊毛・鞭毛の「構造遺伝学」

○吉川 雅英
東京大・大学院・医学系研究科・生体構造

1S2-5 クライオ電子トモグラフィーによる繊毛の三次元構造解析

○小田 賢幸
山梨大・院医

9:00~11:00

C会場 [良順会館専斎ホール]

S3 腸管神経の発生・障害・再生研究の最前線

座長：木山 博資（名古屋大学）
榎本 秀樹（神戸大学）

- 1S3-1 腸管神経細胞の新たな細胞起源、シュワン細胞前駆細胞
○榎本 秀樹
神戸大・院医
- 1S3-2 c-Kitシグナルによる腸管神経新生・再生抑制
○玉田 宏美^{1,2}、木山 博資¹
¹名古屋大・院医・機能組織学、²学振特別研究員PD
- 1S3-3 外科的に切断した腸壁内神経の5-HT₄受容体活性化による再生・新生
○高木 都
奈良県立医大・医・整形外科
- 1S3-4 Role of Stress in Function of the Enteric Nervous System and Pathophysiology of Irritable Bowel Syndrome
○Shin Fukudo
Dept. of Behavioral Med., Tohoku Univ. Grad. Sch. of Med.

9:00~11:00

D会場 [ポンペ会館]

S4 体細胞分化と組織幹細胞

座長：小阪美津子（岡山大学）
西村 渉（自治医科大学）

- 1S4-1 脳：胎生期～成体期まで存在する海馬の神経幹細胞の実態
○石 龍徳
東京医科大学 組織・神経解剖学
- 1S4-2 眼：虹彩および網膜に存在する組織幹細胞の実態解明
○小阪 美津子、大塚 愛二
岡山大学・医・人体構成学
- 1S4-3 肝臓：幹細胞システムの解明に向けて
○鈴木 淳史
九大・生医研・器官発生再生学
- 1S4-4 骨髄：造血の恒常性を担う微小環境の形成と維持の分子基盤
○尾松 芳樹^{1,2}
¹阪大・医、²阪大・生命機能
- 1S4-5 膵：β細胞の脱分化と機能障害
○西村 渉、野田 泰子
自治医大・医・解剖

9:00~11:00

G会場 [第3臨床講義室]

S5 マクロとミクロの視点から心臓の形態形成を解き明かす

座長：影山 幾男（日本歯科大学）
時田幸之輔（埼玉医科大学）

- 1S5-1 ヒト心筋架橋に関する肉眼解剖学的研究
○渡邊 優子
神戸大学医学部附属病院
- 1S5-2 心臓自律神経系の比較解剖学
○川島 友和
東邦大・医・解剖・生体構造
- 1S5-3 全内臓逆位の場合に心渦の向きは逆転するか？—形態学的左心室の筋構築とその発生について—
○小泉 憲司
愛知医大・医・解剖
- 1S5-4 心臓弁や心臓中隔原基である心内膜床の形成機構
○山岸 敏之
大阪市大・院医・器官構築形態学

15:00~17:00

A会場 [記念講堂]

S6 先進バイオイメージングや新規電子顕微鏡技術で見る組織細胞の動的形態学

座長：飯村 忠浩（愛媛大学）
長谷川智香（北海道大学）

- 1S6-1 蛍光バイオイメージングを用いた細胞内シグナル伝達によるエンドサイトーシスの制御機構の解析
藤岡 容一朗、○大場 雄介
北海道大・院医・細胞生理
- 1S6-2 蛍光生体イメージングで解く骨髄・免疫細胞の動的ネットワーク
○菊田 順一、石井 優
大阪大・院医・免疫細胞生物学
- 1S6-3 先進光学顕微鏡の骨形態計測法への応用展開
○飯村 忠浩
愛媛大学プロテオサイエンスセンター (PROS) バイオイメージング部門、学術支援センター (ADRES) 病態機能解析部門、附属病院人工関節センター、大学院医学系研究科
- 1S6-4 超解像共焦点レーザー顕微鏡とFIB-SEMでみる骨の世界
○長谷川 智香¹、坪井 香奈子^{1,2}、網塚 憲生¹
北大・院歯・¹硬組織発生生物学、²口腔診断内科
- 1S6-5 FIB-SEMで探るコラーゲン細線維の集束化と骨細胞ネットワーク形成の関連について
○上岡 寛¹、橋本 真奈¹、長岡 紀幸²、飯村 忠浩³、大嶋 佑介³、原 徹⁴
¹岡山大学・院・歯科矯正、²岡山大学・歯・先端領域研セ、³愛媛大学・PROSセ、⁴物質・材料研

15:00~17:00

B会場 [良順会館ボードインホール]

S7 形態学からみる精神疾患

座長：内匠 透 (理化学研究所)
田中 慎二 (東京大学)

- 1S7-1 Necdin regulates spine dynamics in 15q duplication model mice
○Tsuyoshi Toya^{1,2}, Keita Fukumoto^{1,3}, Kota Tamada¹, Shinji Tanaka⁴, Hidemi Misawa², Shigeo Okabe⁴, Toru Takumi^{1,3}
¹RIKEN BSI, ²Dept. Pharmacy, Keio Univ., ³Grad. Sch. Biomed. Sci., Hiroshima Univ., ⁴Grad. Sch. Med., Univ. Tokyo
- 1S7-2 Abnormal synapse dynamics in mouse models for autism spectrum disorders
○Shinji Tanaka^{1,5}, Masaaki Isshiki^{1,5}, Risa Iguchi^{1,5}, Shinji Urata^{1,5}, Shunsuke Mizutani^{1,5}, Toshihiko Kuriu², Katsuhiko Tabuchi³, Toru Takumi⁴, Shigeo Okabe^{1,5}
¹Dept. Cellular Neurobiol. Univ. Tokyo, ²Dept. Neurophysiol., Kagawa Sch. Pharm. Sci., Tokushima Bunri Univ., ³Dept. Mol. Cell. Physiol., Shinshu Univ. Sch. Med., ⁴RIKEN BSI, ⁵CREST
- 1S7-3 レット症候群の分子病態解明に向けて -MeCP2によるヘテロクロマチンの構造変化-
○石田 綾、Huda Zoghbi
ベイラー医大、分子人類遺伝
- 1S7-4 LRR膜タンパク質ファミリーによるシナプス制御とその破綻による病態
○有賀 純
長崎大院・医歯薬・医科薬理
- 1S7-5 父加齢が次世代の行動に影響を与えるエピジェネティックなメカニズム：
新たな自閉スペクトラム症モデルの提案
吉崎 嘉一¹、小池 佐²、木村 龍一¹、吉川 貴子¹、沖 真弥³、稲田 仁¹、松居 靖之⁴、河野 友宏²、
○大隅 典子¹
¹東北大・院医、²東京農大・³応生科バイオ、⁴東北大・加齢研

15:00~17:00

C会場 [良順会館専斎ホール]

S8 個と絆を制御する神経・内分泌ネットワークの探求

座長：小川 園子 (筑波大学)
船戸 弘正 (東邦大学)

- 1S8-1 親に運ばれる時に起こる子の協調的鎮静反応の意義と神経機構
○吉田 さちね^{1,2}、大西 竜子^{3,4}、恒岡 洋右¹、小田 哲子¹、黒田 優¹、黒田 公美³、船戸 弘正^{1,5}
¹東邦大・医・解剖 (微細形態)、²JST・さきがけ、³理研・脳セ、⁴琉球大・教育、⁵筑波大・WPI-IIIS
- 1S8-2 個体の繋がりに果たす性ステロイドホルモンの役割とその脳内作用機序
○小川 園子
筑波大学 行動神経内分泌学研究室
- 1S8-3 脳内性ステロイドの個体間種保存適応反応における性分化作用と関連制御構造による神経変性疾患保護
○篠田 晃
山口大学・院・医 神経解剖学
- 1S8-4 フォワード・ジェネティクスによる睡眠制御遺伝子の同定
○船戸 弘正^{1,2}
¹筑波大・IIIS、²東邦大・解剖

15:00~17:00

D会場 [ポンペ会館]

S9 精子形成研究のUpdate

座長：大保 和之（横浜市立大学）
若山 友彦（熊本大学）

- 1S9-1 マウス精母細胞に於けるDNAメチル基転移酵素による染色体ダイナミクスの制御
○遠藤 大輔、柴田 恭明、小路 武彦
長大・院医歯薬・組織細胞生物学
- 1S9-2 ヒストンメチル化酵素による精巣幹細胞分化制御とその意味
○大保 和之
横浜市大・医・組織学
- 1S9-3 精子形成を制御する精巣間質細胞の細胞系譜解明
○嶋 雄一
川崎医大・解剖学
- 1S9-4 精子形成における造精細胞・セルトリ細胞間相互作用
○若山 友彦
熊本大・院・生体微細構築学
- 1S9-5 ゲノム編集を利用した精巣特異的遺伝子の網羅的機能解析
○伊川 正人
阪大・微研

15:00~17:00

G会場 [第3臨床講義室]

S10 咽頭弓に由来する心臓大血管のリモデリングを進化、発生、心奇形から考える

座長：中島 裕司（大阪市立大学）
森島 正恵（東京女子医科大学）

- 1S10-1 心室中隔獲得と円錐動脈幹形成の分子機構
○小柴 和子^{1,2}、竹内 純²、守山 裕大²
¹東洋大学・生命科学部、²東大・分生研
- 1S10-2 咽頭弓に存在する二次心臓領域発生の分子機構
○渡邊 裕介^{1,2}、中川 修^{1,2}
¹国立循環器病研究センター・研究所・分子生理部、²奈良県立医大・連携大学院
- 1S10-3 二次心臓領域の領域特異性と円錐動脈幹奇形
○中島 裕司
大阪市大・院医・器官構築形態学
- 1S10-4 モデルマウスの円錐動脈幹と大血管の形態異常 -心大血管発生と表現型-
○森島 正恵
東女医大・医・解剖発生

15:00~17:00

H会場 [第4臨床講義室]

S11 歴史シンポジウム企画 「西洋医学・解剖学と日本の出会い」

座長：坂井 建雄（順天堂大学）
島田 和幸（東京医科大学）

1S11-1 Looking at corpses – On the dawn of human dissections in Japan

○Wolfgang Michel
Kyushu University (Professor emer.)

1S11-2 幕末から明治初期にかけての解剖学教育 –解剖学教科書に注目して–

○島田 和幸^{1,2}、内藤 美智子²
¹東医大・医・人体構造、²日大・医・生体構造

1S11-3 表象から実在へ：anatomie clastiqueと近代日本の解剖学

○竹田 扇
山梨大・院・解剖学細胞生物学

1S11-4 19世紀ヨーロッパの美術解剖学 日本の美術解剖学の前史として

○加藤 公太^{1,2}、坂井 建雄¹
¹順天堂大・医・解剖・生体構造学、²東京芸術大・美術解剖学

1S11-5 明治初期の公立医学校の役割

○坂井 建雄
順天堂大・医・解剖・生体構造学

2017年3月29日(水)

9:00~11:00

B会場 [良順会館ボードインホール]

S12 生体膜の形状変化と膜輸送：制御と機能

座長：荒木 伸一（香川大学）
田口 友彦（東京大学）

2S12-1 細胞膜変形タンパク質によるアクチン重合と細胞運動の制御

○伊藤 俊樹
神戸大・バイオシグナル

2S12-2 新規マクロパイノサイトーシス関連経路の形態と分子基盤

○川合 克久、江上 洋平、荒木 伸一
香川大・医・組織細胞生物学

2S12-3 The molecular function of a novel Rab8-binding protein in polarized transport.

○Shin-ichiro Yoshimura, Atsuhiko Nakajo, Akihiro Harada
Grad. Sch. Med. Osaka Univ.

2S12-4 リン脂質ホスファチジルセリンが制御する細胞内物質輸送

○田口 友彦
東大・薬学部・疾患細胞生物学

2S12-5 BARタンパク質による細胞膜の形態形成とファゴサイトーシス

○末次 志郎
奈良先端大 バイオ

9:00~11:00

C会場 [良順会館専斎ホール]

S13 大脳辺縁系と関わる行動の神経基盤研究のトピックス

座長：田中 雅樹（京都府立医科大学）
小澤 一史（日本医科大学）

2S13-1 側坐核RNA編集と情動・飲酒行動

○田中 雅樹
京都府立医大・院 解剖学・生体構造科学2S13-2 大脳辺縁系における5-HT₃受容体の役割○島田 昌一、中村 雪子、近藤 誠
大阪大・院医・神経細胞生物学

2S13-3 睡眠・リズム・気分

○内匠 透
理研・BSI

2S13-4 化学遺伝学による動物の行動制御と脳内標的領域の可視化

○須原 哲也
量研機構・放医研・脳機能イメージング研究部

2S13-5 生殖神経制御系を基盤とした生殖行動と辺縁系の連関

○小澤 一史
日本医大・院・解剖学・神経生物学

9:00~11:00

D会場 [ポンペ会館]

S14 生殖器の組織生物学

座長：瀧澤 俊広（日本医科大学）
伊藤 正裕（東京医科大学）

2S14-1 ニワトリの発生過程に特徴的な生殖腺の左右差

○表原 拓也¹、南 貴一¹、万谷 洋平²、朝克 吉楽³、梅村 ゆりあ¹、西田 美穂²、平野 哲史¹、青山 裕彦³、
吉岡 秀文⁴、北川 浩²、横山 俊史¹、星 信彦¹
¹神戸大・院農・分子形態、²神戸大・院農・組織生理、³広島大・院・医歯薬保健学、⁴兵教大・院学教・理数系教育

2S14-2 三次元で見る精細管の構造

○仲田 浩規、井関 尚一
金沢大学・医・組織細胞学

2S14-3 卵巣機能の自律神経性調節

○内田 さえ
東京都健康長寿医療センター研究所 自律神経機能研究室2S14-4 Functions of ER α in different subcellular localizations of endometrial cells○Zhong-Lian Li, Kenta Nagahori, Shinichi Kawata, Hidenobu Miyaso, Ogawa Yuki, Ning Qu,
Shogo Hayashi, Masahiro Itoh
Dept. Anatomy, Tokyo Med. Univ.

2S14-5 絨毛外栄養膜の新たな浸潤制御機構：CD44と胎盤特異的microRNA

○高橋 宏典¹、瀧澤 俊広²、松原 茂樹¹
¹自治医大 産科婦人科、²日本医大 分子解剖

9:00~11:00

G会場 [第3臨床講義室]

S15 血管・リンパ管発生のダイナミズム

座長：久保田義顕（慶應義塾大学）
平島 正則（神戸大学）

2S15-1 血流による血管内皮細胞挙動の制御

○佐藤 有紀^{1,2}
¹九州大・医学研究院、²JSTさきがけ

2S15-2 血管新生動態における血管内腔圧の作用

○西山 功一
熊大・国際先端医学研究機構

2S15-3 リンパ管パターンニングに関わるセマフォリンシグナル

○平島 正則
神戸大・院医・血管生物学

2S15-4 骨髄血管と造血幹細胞

○國崎 祐哉
九州大学大学院医学研究院 がん幹細胞医学分野

2S15-5 網膜発生における血管-神経のクロストーク

○久保田 義顕
慶應大・医・機能形態学

2017年3月30日 (木)

9:00~11:00

B会場 [良順会館ボードインホール]

S16 細胞特性を決める細胞外微小環境と代謝システム

座長：依田 浩子（新潟大学）
大津 圭史（岩手医科大学）

3S16-1 代謝システムを解き明かすメタボロミクスとデータマイニングの現状

○福島 敦史
理研CSRS

3S16-2 口腔粘膜線維芽細胞の代謝と細胞の特性 ~トランスクリプトーム解析からのアプローチ~

○三好 圭子
徳島大・院・医歯薬学研究部・分子医化学

3S16-3 細胞内外のカルシウム恒常性と骨代謝制御

○増山 律子
長崎大・院 医歯薬

3S16-4 エネルギー代謝を介したエナメル芽細胞分化制御機構

○大津 圭史¹、依田 浩子²、藤原 尚樹¹、大島 勇人²、原田 英光¹
¹岩手医大・解剖・発生再生学、²新潟大・院医歯・硬組織形態学

9:00~11:00

C会場 [良順会館専斎ホール]

S17 分子と形態からひもとく新たな脳-ホルモン連関

座長：松田 賢一（京都府立医科大学）
藤原 研（自治医科大学）

3S17-1 下垂体前葉内の細胞間相互作用を介した生体機能調節メカニズム

○藤原 研、屋代 隆
自治医大・医・解剖（組織）

3S17-2 弓状核及び正中隆起における血中物質の到達と血管構築変化

○森田-竹村 晶子
奈良県立医大・医・第二解剖学

3S17-3 松果体ニューロステロイドによる脳機能制御

○原口 省吾
昭和大・医・生化学

3S17-4 社会行動におけるオキシトシンの働き

○高柳 友紀、吉田 匡秀、尾仲 達史
自治医大・医・神経脳生理学

3S17-5 飢餓を生き抜くための産熱調節

○佐藤 貴弘、児島 将康
久留米大・分生研

9:00~11:00

D会場 [ポンペ会館]

S18 最先端の再生医学研究が切り開く革新医療と発生学の展望

座長：小賤健一郎（鹿児島大学）

3S18-1 遺伝子治療、再生医療の独自開発技術の臨床応用と発生学への展望

○小賤 健一郎^{1,2,3}、三井 薫^{1,2}、井手 佳菜子¹、伊地知 暢広^{1,2}、入江 理恵^{1,2}¹鹿児島大・院医歯・遺伝子治療・再生医学、²鹿児島大・院医歯・革新的治療開発研七、³鹿児島大・病院・探索的医療開発セ

3S18-2 細胞増殖因子による再生医療と次世代バイオ医薬技術

○松本 邦夫
金沢大学 がん進展制御研究所

3S18-3 多能性幹細胞を用いた隣の発生再生研究

○糸 昭苑
東京工業大学 生命理工学院

3S18-4 iPS細胞を用いたヒト肝臓再構成技術の開発

○谷口 英樹
横浜市大・院 臓器再生医学

9:00~11:00

G会場 [第3臨床講義室]

S19 頭顔部形態形成のゲノム基盤解明：モデルおよび非モデル生物を用いた種々のアプローチ

座長：木村 亮介 (琉球大学)
石田 肇 (琉球大学)

3S19-1 日本人における三次元顔面形態解析と関連遺伝子多型探索

○木村 亮介
琉球大・院医・人体解剖

3S19-2 咬合異常に係るヒトゲノム解析

○山口 徹太郎¹、木村 亮介²、槇 宏太郎¹
¹昭和大・歯・歯科矯正学、²琉球大・医・人体解剖学

3S19-3 哺乳類中耳の形態進化における分子発生的背景について

○武智 正樹
東京医科歯科大・院医歯学総合

3S19-4 マカクザル交雑群のadmixture mappingによる頭蓋形態の種間差に関連する遺伝子多型の探索

○伊藤 毅¹、川本 芳¹、濱田 穰¹、若森 参¹、手塚 あゆみ²、永野 惇^{2,3}、木村 亮介⁴
¹京都大・霊長研、²龍谷大・農、³京都大・生態研、⁴琉球大・医

3S19-5 エゾサンショウウオ幼生の表現型可塑性のゲノム基盤

○松波 雅俊^{1,2}
¹北海道大学・院地球環境・生態遺伝、²琉球大・院医・先端医学

14:10~16:10

B会場 [良順会館ボードインホール]

S20 Runx転写因子からひもとく生命現象の普遍性と多様性

座長：志賀 隆 (筑波大学)
伊藤 公成 (長崎大学)

3S20-1 感覚および運動ニューロンのサブタイプ決定と軸索投射におけるRunxファミリー転写因子の役割

○吉川 雅朗¹、相澤 信¹、志賀 隆²
¹日大医・機能形態生体構造医、²筑波大・医学医療系

3S20-2 Functions of Runx family transcription factors and Cbfb in skeletal development

○姜 晴、小守 壽文
長大 院医歯 細胞生物学

3S20-3 骨肉腫発症におけるRUNX転写因子の役割

○伊藤 公成
長崎大・院医歯薬

3S20-4 Runx転写因子による獲得免疫系の発生制御機構

天野 麻里¹、香城 諭¹、Thomas Boehm²、○谷内 一郎¹
¹理化学研究所・免疫転写制御研究グループ、²Max-Planck Institute of Immunobiology and Epigenetics.

14:10~16:10

C会場 [良順会館専斎ホール]

S21 神経疾患の分子基盤

座長：古市 貞一（東京理科大学）
橋本 光広（福島県立医科大学）

- 3S21-1 Wnt7b欠損と、小脳変性・自閉症様病態・22q13欠損症候群 (Phelan-McDermid syndrome) との関連
○橋本 光広
福島県立医大・医・神経解剖/発生学
- 3S21-2 分泌小胞関連タンパク質CAPS遺伝子改変マウスが示すシナプスの形態と生理の異常および社会行動障害について
○古市 貞一
東京理科大・理工・応用生物
- 3S21-3 血液脳関門の成り立ちとその病態
○中川 慎介
長崎大学・院・医科薬理
- 3S21-4 虚血性脳疾患の間葉系幹細胞移植治療
○堀江 信貴、西田 教行、佐藤 克也、松尾 孝之
長崎大学 脳神経外科、感染分子学教室、保健学科

14:10~16:10

D会場 [ポンペ会館]

S22 細胞生物学における革新的技術: 原理と応用、そして展望

座長：竹田 扇（山梨大学）
岡田 康志（理化学研究所）

- 3S22-1 中枢神経系特異的ゴルジ体機能不全モデルマウスの形態学的解析
○小池 正人
順天堂大・院医
- 3S22-2 次世代ライブセルイメージングのための顕微鏡技術開発
○岡田 康志
理研QBiC、東大・院理・物理
- 3S22-3 繊毛運動の原理と運動性の評価
○稲葉 一男
筑波大・下田臨海セ
- 3S22-4 ゲノム編集技術を用いた精子機能の解析
○宮田 治彦
阪大・微研
- 3S22-5 質量分析法を用いたリポドーム解析：その応用例と展望
○吉村 健太郎、竹田 扇
山梨大・医・解剖細胞生物

14:10~16:10

G会場 [第3臨床講義室]

S23 消化器系のライフステージと臨床 -腺を血管から考察する-

座長：佐藤 巖（日本歯科大学）
易 勤（首都大学東京）

3S23-1 顎下腺と舌下腺に分布する血管の肉眼解剖学的アプローチ

○関 伸一郎、春原 正隆、三輪 容子、佐藤 巖
日本歯大・生命歯・解剖1

3S23-2 歯科における唾液腺疾患と画像検査

○浅海利恵子
日歯大・生命歯学・歯科放射線

3S23-3 消化管における有効ながん治療のための腫瘍内微小環境の再構築

○北原 秀治
ハーバード大、MGH、放腫瘍

3S23-4 膵臓の形態形成とその血管系

○易 勤¹、佐藤 巖²、三輪 容子²、Ke Ren¹、Yidan Dai¹、Kai Yi³、藤原 基¹、木下 正信¹¹首都大学東京・院・人間健康科学、²日本歯科大・生命歯学・解剖学第1、³東京医科大学・院・人体構造学

日本解剖学会・日本生理学会合同シンポジウム

2017年3月28日(火)

9:00~11:00

H会場 [第4臨床講義室]

JS 臓器連関の解剖生理学

座長：矢田 俊彦 (自治医科大学)
網塚 憲生 (北海道大学)

JS-1 骨ネットワークと他臓器連関：オーバービュー

○網塚 憲生、長谷川 智香
北大・院歯 硬組織発生生物学

JS-2 骨と腎のクロストーク

○福本 誠二
徳島大学先端酵素学研究所 藤井節郎記念医科学センター

JS-3 希少糖アルロースによるGLP-1放出、求心性迷走神経を介した摂食・糖代謝制御と肥満症改善

○矢田 俊彦¹、岩崎 有作¹、比良 徹²、原 博²、Goswami Chayon¹、仙度 光麻¹、徳田 雅明³、出崎 克也¹
¹自治医大・医・統合生理学、²北大・院農・生物機能化学、³香大・医・生理学

JS-4 臓器間ネットワークによる個体レベルでの糖・エネルギー・脂質代謝制御機構

○片桐 秀樹
東北大学大学院医学系研究科 糖尿病代謝内科学分野

日本解剖学会ワークショップ

2017年3月28日(火)

12:40～13:40

E会場 [第1講義室]

WS1 男性から見た男女共同参画のあり方

座長：今城 純子 (防衛医科大学校)

1WS1-1 育児と介護を含む男女共同参画の展望

○阿部 寛

秋田大・院医・形態解析学・器官構造学

2017年3月29日(水)

9:00～11:00

H会場 [第4臨床講義室]

WS2 メディカルスタッフ教育に対する剖出をともなう人体解剖学実習を考える
－理学療法士教育を例に－

座長：澤口 朗 (宮崎大学)

河上 敬介 (大分大学)

2WS2-1 メディカルスタッフ教育における剖出をともなう人体解剖学実習を考える
～ワークショップ開催の趣旨・目的について～

○澤口 朗

宮崎大学医学部解剖学講座 超微形態科学分野

2WS2-2 剖出を伴う人体解剖学実習による理学療法士教育に関する歴史と現状

○河上 敬介^{1,2}、網本 和³

¹大分大・福祉健康科学・理学療法、²日本理学療法士学会、³(公社)日本理学療法士協会

2WS2-3 アンケート調査から見た人体解剖学実習による理学療法士教育への不安と期待

○荒川 高光^{1,2}

¹神戸大・院・保健、²日本基礎理学療法学会

2WS2-4 理学療法士教育における人体解剖学実習実施要件を考える

○日高 正巳^{1,2}

¹兵庫医療大・リハ学部、²日本理学療法教育学会

2017年3月30日(木)

9:00~11:00
H会場 [第4臨床講義室]
WS3 肉眼解剖学における実習手順の実際

 座長：福島菜奈恵（信州大学）
 松村 讓兒（杏林大学）

- 3WS3-1 日本医科大学における実習手順－全体のデザイン、モチベーション、評価－
 ○飯島 典生、託見 健、石井 寛高、岩田 衣世、楊 春英、肥後 心平、小澤 一史
 日本医大・院・解剖学・神経生物学
- 3WS3-2 九州大学歯学部における実習手順－顔面と口腔、側頭下窩・口蓋－
 ○山座 孝義
 九州大・院・分子口腔解剖学
- 3WS3-3 山梨大学における肉眼解剖学実習の現状と課題
 ○成田 啓之、竹田 扇
 山梨大・院・解剖学細胞生物学
- 3WS3-4 福島県立医科大学における実習手順－肝臓－
 ○八木沼 洋行
 福島県立医科大・医・神経解剖発生

14:10~16:10
H会場 [第4臨床講義室]
WS4 若手育成の現状と課題

座長：八木沼洋行（福島県立医科大学）

- 3WS4-1 若手育成に関する各大学の取組と課題、および解剖学会のはたすべき役割について
 －アンケートの結果から－
 ○八木沼 洋行^{1,2}
¹日本解剖学会教育・若手育成委員会、²福島県立医科大・医・神経解剖発生
- 3WS4-2 東京大学における研究医育成プログラムについて、直近5年間の取り組みとその成果
 ○吉川 雅英
 東京大・大学院・医学系研究科・生体構造
- 3WS4-3 生理学会における若手育成の取り組みについて
 ○鯉淵 典之
 日本生理学会教育委員会 委員長、群馬大学大学院医学系研究科 応用生理学